



第15回 イブニングセミナー開催報告

二輪草副センター長 菅野 恭子

令和8年5月29日、第15回イブニングセミナーを開催いたしました。今回は、医療法人社団真養会せきがわ病院の大坂 巖先生を講師としてお招きし、「聴く力が人を動かすーコーチングから医療現場へー」をテーマにご講演いただきました。大坂先生には2年前にも本セミナーにご登壇いただいております、推進委員会での協議を経て、再びご講演いただく運びとなりました。

講演では、まず「聴くこと」の重要性についてお話しいただきました。マズローの欲求段階説をもとに、人が持つ承認欲求を満たすことの重要性について解説されるとともに、肯定的なあいづちなどの傾聴技術が相手との信頼関係構築に有効であることをご説明いただきました。また、患者さんを承認する際の建設的な傾聴として、「参加する」「賛同する」「重視する」という姿勢の大切さについても学ぶ機会となりました。

続いて、コーチングについてのお話がありました。コーチングとは、個人のやる気を引き出し、他者との協力・協働・つながりを促進するためのコミュニケーション手法です。

その効果として、①目標達成、②自信の向上、③決断力の向上、④生産性の向上、⑤困難に対する新たな視点の獲得、⑥人生やキャリアに対する満足度の向上、⑦効果的なコミュニケーションスキルの向上が挙げられることをご紹介いただきました。

さらに、コーチングにおいては謙虚な問いかけが推奨される一方で、相手の心理的安全性を確保し、寄り添う姿勢が重要であることについてもお話しいただきました。また、単なる「問い」と「答え」による対話だけではなく、互いの話を補完し合いながら進める「共話」の概念についても解説がありました。協調的なオーバーラップやあいづちの応酬によって相互理解を深めるコミュニケーションのあり方は、医療現場においても大変示唆に富む内容でした。

大坂先生は、言葉の持つ力とその重要性を強調され、「言葉が薬になる」という考えのもと、「言葉（ことぐすり）」という概念を提唱されています。言葉は誰もが処方できるものであり、医療現場において患者さんや医療従事者を支える有効な手段となり得ることをご講演いただきました。

当日は28名の方にご参加いただき、活発な質疑応答も行われるなど、大変有意義なセミナーとなりました。

最後になりますが、ご多忙の中ご参加いただいた皆様、ならびに貴重なご講演を賜りました大坂先生に心より御礼申し上げます。今後も皆様の学びと成長につながる実りあるセミナーを企画してまいりますので、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。



大坂 巖先生



セミナーの様子

夏休みキッズスクール

～ 二輪草センターでは、学童保育サポートの一環として「夏休みキッズスクール」を開催いたします～

対象児童: 旭川医科大学職員の児童 (小学校1～6年生)

定員: 30名 (申込多数の場合は抽選)

日時: 2026年7月24日(金)

時間: 午前8時15分～午後5時15分

(プログラム活動時間午前9時～午後4時)

参加費: 2,300円 (損害保険代金800円込み)

※昼食・おやつ・飲み物・雑費等含む

～プログラム～

特別授業・職場見学: 「自分の細胞をみてみよう！」

講師: 病理部 中振 大貴先生・谷野 美智枝先生

工作: カラフルガラスラング

おやつ: オリジナルパフェを作ろう!

😊学生の活動・その他ミニ縁日など…😊

申込受付: 6月24日(水)～26日(金)

★QRコードよりお申込みください★

DX化開始しました!

お申込みはこちら →



バックアップナース、病児・病後児保育室、カウンセリング相談
【5月20日～6月19日までの利用状況】 touiwase

バックアップナース	依頼回数	24 回	稼働回数	20 回
病児・病後児保育室	依頼回数	22 回	利用回数	19 回
問い合わせ/カウンセリング			4 回 / 0 回	

※病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます

【お問合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249

E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp 開設時間8時30分～16時45分

